



富山県SDGs宣言実施状況報告書



2022年 4月 1日

企業・団体名 朝日印刷株式会社

代表者名 朝日重紀

富山県SDGs宣言において宣言した取組みの実施状況について、下記の通り報告します。

記

1 取組み期間 令和3年 8月 10日（宣言日）～令和4年3月31日

2 取組みの実施状況

No.	SDGsの達成に向けた目標と取組の実施状況
1	<p>【目標】 従業員の意欲向上につながる職場環境や制度を整備し、従業員満足の向上を推進します</p> <p>【実施状況】 従業員が心身ともに充実して業務に取り組めるよう、2025年までに有給取得率を75%まで引き上げる取り組みを始めており、2020年度61.5%→2021年度64.7%と前年より向上致しました。また、健康診断の受診率は2021年度100%を維持、コロナワクチンの職域接種(富山地区のみ)も実施致しました。 昨年に引き続き、2021年3月には、経済産業省が創設した健康経営の顕彰制度「健康経営優良法人2021大規模法人部門」の認定を受けました。 https://www.meti.go.jp/policy/mono_info_service/healthcare/kenkoukeiei_yuryouhouzin.html</p>
2	<p>【目標】 美しい地球を守ることの重要性を認識し、環境保全を意識したモノ作りを継続的に取り組みます</p> <p>【実施状況】 業務で使用する紙の使用率を低減を目的とした、新しい紙のリサイクルシステムとして、2022年3月にPaperLabを導入致しました。特例子会社である朝日ビジネスサポート(ABS)所属の障がい者従業員が運用しており、現在ABSと共に社内リサイクルを検討中です。</p>
3	<p>【目標】 多様性を認め、豊かで快適な生活文化の創造に寄与し、社会との調和を目指します</p> <p>【実施状況】 特例子会社である朝日ビジネスサポートにおいて2022年度4名を採用致しました。障がい者が安心して働くことができる環境を提供し、2023年度を1つの目標に特例子会社において22名の雇用を確保します。 2022年1月には、厚生労働省が創設する「障害者雇用に関する優良な中小事業主に対する認定制度(通称:もにす認定制度)」に富山県第1号として認定されました。 https://www.mhlw.go.jp/stf/monisu_00001.html</p>

※宣言日から3か月に満たない場合は、翌年度からの報告となります。